

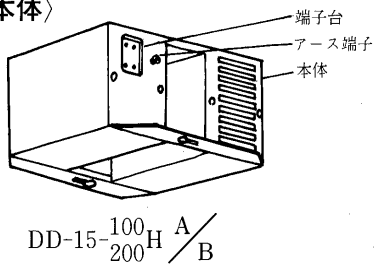
東芝HID埋込ダウンライト取扱説明書

このたびは東芝HID埋込ダウンライトをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

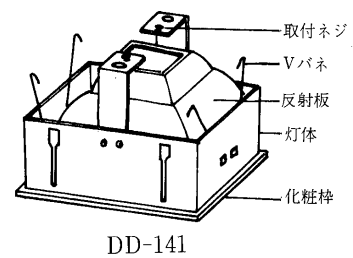
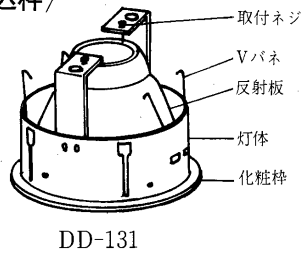
埋込枠	本体 (安定器内蔵)	アクセサリ		開放	適合ランプ
		ガラス DD-2SF	ルーバー DD-2LS		
丸形埋込枠 (反射板付) DD-131	DD-15-100HA	DD-1051 SF-100HA	DD-1051 LS-100HA	DD-1051-100HA	HL-ネオハライドランプ
	DD-15-100HB	DD-1051 SF-100HB	DD-1051 LS-100HB	DD-1051-100HB	
	DD-15-200HA	DD-1051 SF-200HA	DD-1051 LS-200HA	DD-1051-200HA	
	DD-15-200HB	DD-1051 SF-200HB	DD-1051 LS-200HB	DD-1051-200HB	
		アクセサリ			
		ガラス DD-3SF	ルーバー DD-3LS		
角形埋込枠 (反射板付) DD-141	DD-15-100HA	DD-1061 SF-100HA	DD-1061 LS-100HA	DD-1061-100HA	蛍光水銀ランプ 100W
	DD-15-100HB	DD-1061 SF-100HB	DD-1061 LS-100HB	DD-1061-100HB	
	DD-15-200HA	DD-1061 SF-200HA	DD-1061 LS-200HA	DD-1061-200HA	
	DD-15-200HB	DD-1061 SF-200HB	DD-1061 LS-200HB	DD-1061-200HB	

各部のなまえ

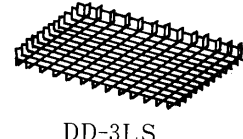
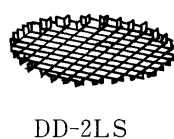
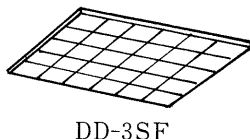
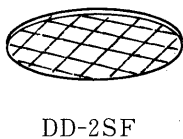
〈本体〉



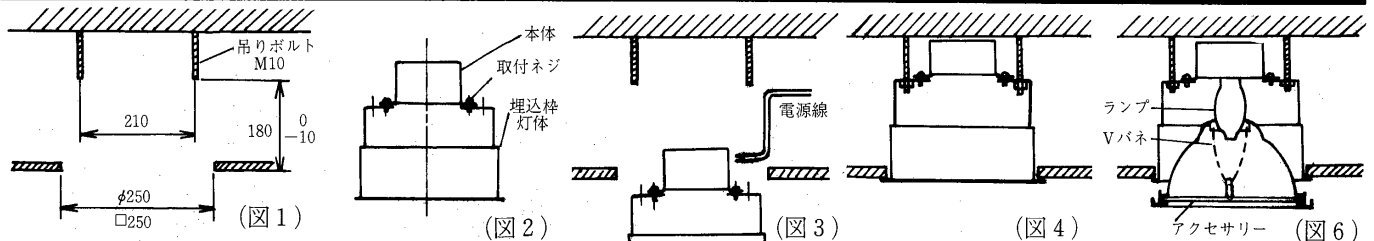
〈埋込枠〉



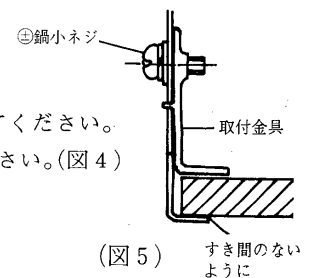
〈アクセサリ〉



器具の取り付けかた



- 天井面に埋込み穴をあけてください。
DD-131の場合 φ250 DD-141の場合 □250
- 吊りボルト取付の場合、吊りボルト（2本）を取付けてください。(図1)
- 埋込枠、灯体と本体を取付ネジで取付けてください。(図2)
- 電源線を本体端子台に差し込んでください。(図3) 電源線は、1.6mmまたは2mmの単線を使用してください。
- 埋込枠、灯体を天井面に取付けてください。吊りボルト式の場合は、ナットにて締めてください。(図4)
取付金具の場合は、⑤鍋小ネジを締めてください。(図5)
- ランプを組付けてください。(別売)
- 化粧枠にアクセサリを組付けてください。(開放の場合はそのまま)
- 化粧枠のVパネを埋込枠に引掛けて、押上げてください。(図6)



お客様へ

この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
一般の方の工事は法で禁じられています。

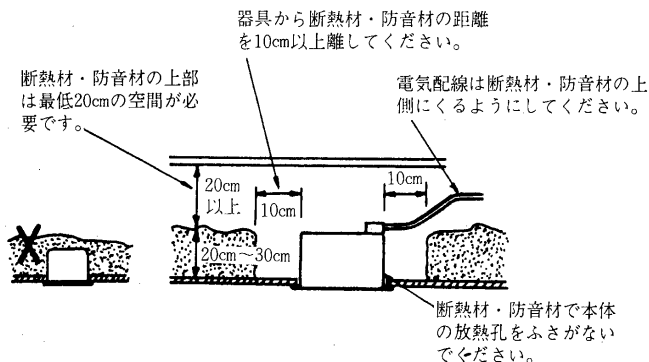
工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

＜生産完了 2004年01月01日＞
DD-3LS (1/2)

特にご注意を

- 断熱材・防音材をご使用の場合の施工方法について
(施工方法はつぎのように行なってください。)



- この器具にはランプや安定器は付属しておりませんので、別にお買い求めください。

○ランプは必ず指定されているランプをご使用ください。

○安定器は使用ランプに適合する安定器をご使用ください。

ただし、安定器には電源周波数が50ヘルツ(Hz)用と60ヘルツ(Hz)用の区別がありますので、地域の周波数に合った安定器をお選びください。まちがえてご使用になりますと、ランプ寿命が短くなったり、過熱して焼損などのもとになります。

- 天井の器具埋込穴は、指定どおり正しくあけてください。

器具が固定できなかったり、光もれの原因となります。

またこの器具は、天井の丈夫な所に取り付けてください。

薄い天井板などの場合は、野縁などで補強してください。

- 紙や布などを器具にかぶせたりしないでください。器具の温度が高くなり、火災などの事故のもとになります。

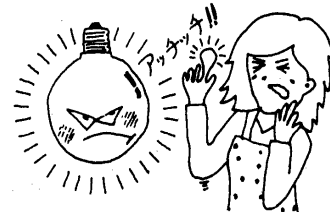
- 安定器二次側電線が本体や反射板にふれないようにしてください。安定器二次側電線の過熱や焼損のもとになります。

- 必ずアースを取り付けてください。アースは法により第3種接地工事が必要です。



- 器具の改造やランプ以外の部品の交換は、性能が十分に発揮できないばかりか大変危険です。絶対におやめください。

- 点灯中や消灯直後のランプは高温になります。手をふれないでください。やけどをする場合があります。



- ランプを交換するときは、必ず電源を切ってください。

- ランプ交換の際は、使用している安定器に適合した“東芝ランプ”をご指定ください。

- この器具は屋内専用で、5℃～35℃の温度範囲で使用するよう設計してあります。

- 暖房器具の近くなど温度の高い場所、湯気の直接あたる場所、湿気の多い場所でのご使用は絶対におやめください。火災や感電、故障のもとになります。



お手入れのしかた

- 器具のお手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。

- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。



- 器具が汚れたときは、やわらかい布を、せっけん水に浸しよくしぼってからふきとってください。

- ランプは取りはずしてから乾いた布でふいてください。



- ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変質、変色の原因となります。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。